



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイマックス

コード番号 4299 URL <https://www.himacs.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中島 太

問合せ先責任者 （役職名）取締役 専務執行役員 （氏名）高田 賢司 TEL 045-201-6655

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	13,471	1.1	1,127	△14.0	1,148	△13.3	778	△14.0
2025年3月期第3四半期	13,326	2.5	1,311	9.5	1,324	10.2	904	10.2

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 748百万円（△16.0％） 2025年3月期第3四半期 890百万円（6.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	67.65	—
2025年3月期第3四半期	78.08	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	12,952	10,587	81.7	1,015.68
2025年3月期	14,430	11,782	81.6	1,016.35

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 10,587百万円 2025年3月期 11,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	22.00	—	23.00	45.00
2026年3月期	—	23.00	—		
2026年3月期（予想）				23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	20,000	10.7	1,820	0.7	1,838	0.9	1,245	△3.7	110.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	12,412,992株	2025年3月期	12,412,992株
2026年3月期3Q	1,989,900株	2025年3月期	820,879株
2026年3月期3Q	11,493,170株	2025年3月期3Q	11,580,593株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は T D n e t で同日開示しています。

当社は、決算発表日の翌営業日にアナリスト向け説明会の動画 (録画) を配信する予定です。また、この説明会の動画につきましては、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(会計上の見積りの変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(重要な後発事象の注記)	7
(その他の事項)	8
(生産、受注及び販売の実績)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が一部の産業にみられるものの、雇用・所得環境の改善が進み、デジタル化や省力化等の設備投資を中心に持ち直すなど、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、物価上昇による消費マインドへの影響や金融資本市場の変動、海外経済の先行き不透明感など、今後の動向には注意が必要な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、デジタルトランスフォーメーション(DX)や、既存システムのモダン化・リニューアル^{※1}、行政サービスのデジタル化といったIT投資需要が堅調に推移しております。なお、日本銀行の全国企業短期経済観測調査（短観 2025年12月）によりますと、ソフトウェア投資額の2025年度計画は高水準を維持しております。

このような経営環境の下、当社グループは中期経営計画『NEXT C⁴』の基本戦略である、コアビジネスの拡大及びDX案件の積極的受注に向けて、新規エンドユーザー取引の開拓や既存顧客の新規プロジェクトの立ち上げに注力いたしました。また、生成AIを活用したソフトウェア開発プロセスを導入し、設計から実装、ドキュメント作成までの工程をAIで効率化する取り組みを開始しました。なお、サステナビリティへの取り組みにつきましては、CDP^{※2}による2025年度評価において気候変動分野でスコアBを獲得し、前回評価スコアCから2段階の引き上げとなりました。

その結果、連結売上高は13,471百万円（対前年同四半期増減率1.1%増）となりました。一方、利益面につきましては、収益性の向上を図り売価の改善等に取り組みましたが、給与水準の引き上げや積極的な採用活動、外注単価の見直し等、協力会社様を含めた人材投資を継続的に実施したことなどにより、営業利益は1,127百万円（同14.0%減）、経常利益は1,148百万円（同13.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は778百万円（同14.0%減）となりました。

サービス分野別の売上高については、システムの企画／設計・開発フェーズで提供するシステム・ソリューションサービスは、非金融のその他業種向けのDX案件が拡大した一方で、公共向けの一部案件が収束した結果、4,934百万円（対前年同四半期増減率0.2%減）となりました。また、システムの稼働後に提供するシステム・メンテナンスサービスは、保険向けの一部案件が収束した一方、非金融のその他業種向けの新規顧客取引が拡大した結果、8,536百万円（同1.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の業種別売上高は、9ページに記載のとおりであります。

(※1) モダン化：既存のソフトウェアやハードウェアを、最新のシステムや設計に置き換えること

(※2) CDP (Carbon Disclosure Project)：2000年に設立された国際的な環境非営利団体。世界の企業や自治体を対象に、気候変動をはじめとする環境課題への取り組みを調査・評価し、情報開示を促進している

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は12,952百万円となり、前連結会計年度末（14,430百万円）と比較して1,477百万円減少しました。主な要因は、仕掛品が62百万円増加した一方、現金及び預金が1,206百万円、売掛金が210百万円それぞれ減少したことです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,366百万円となり、前連結会計年度末（2,648百万円）と比較して282百万円減少しました。主な要因は、賞与引当金が362百万円、未払法人税等が213百万円それぞれ減少したことです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,587百万円となり、前連結会計年度末（11,782百万円）と比較して1,195百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益778百万円を計上した一方、剰余金の配当534百万円の支払及び自己株式の取得1,447百万円により減少したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,469	8,263
売掛金	2,766	2,556
契約資産	204	30
仕掛品	11	73
その他	125	125
流動資産合計	12,575	11,047
固定資産		
有形固定資産	75	63
無形固定資産	22	72
投資その他の資産		
長期預金	600	600
その他	1,159	1,173
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	1,757	1,770
固定資産合計	1,854	1,905
資産合計	14,430	12,952
負債の部		
流動負債		
買掛金	764	724
未払法人税等	324	111
契約負債	67	42
賞与引当金	707	345
役員賞与引当金	51	37
その他	489	860
流動負債合計	2,402	2,119
固定負債		
退職給付に係る負債	246	247
固定負債合計	246	247
負債合計	2,648	2,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	689	689
資本剰余金	780	802
利益剰余金	10,675	10,919
自己株式	△407	△1,839
株主資本合計	11,737	10,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	5
退職給付に係る調整累計額	41	10
その他の包括利益累計額合計	45	15
純資産合計	11,782	10,587
負債純資産合計	14,430	12,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,326	13,471
売上原価	10,607	10,875
売上総利益	2,720	2,596
販売費及び一般管理費	1,408	1,469
営業利益	1,311	1,127
営業外収益		
助成金収入	-	10
雑収入	13	12
営業外収益合計	13	22
営業外費用		
雑損失	0	1
営業外費用合計	0	1
経常利益	1,324	1,148
税金等調整前四半期純利益	1,324	1,148
法人税等	419	370
四半期純利益	904	778
親会社株主に帰属する四半期純利益	904	778

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	904	778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	1
退職給付に係る調整額	△12	△31
その他の包括利益合計	△14	△30
四半期包括利益	890	748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	890	748
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,324	1,148
減価償却費	14	14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△302	△362
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12	△15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△17	△44
受取利息及び受取配当金	△0	△4
売上債権の増減額(△は増加)	△233	384
棚卸資産の増減額(△は増加)	△97	△61
仕入債務の増減額(△は減少)	80	△40
その他	208	357
小計	988	1,377
利息及び配当金の受取額	0	2
法人税等の支払額	△582	△563
助成金の受取額	-	10
営業活動によるキャッシュ・フロー	406	826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8	△52
定期預金の預入による支出	△1,500	△1,500
定期預金の払戻による収入	1,500	1,500
ゴルフ会員権の売却による収入	5	-
その他	△10	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△1,447
配当金の支払額	△509	△534
財務活動によるキャッシュ・フロー	△510	△1,981
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△117	△1,206
現金及び現金同等物の期首残高	8,096	8,319
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,979	7,113

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは、バリュー・ソリューションサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月2日開催の取締役会決議に基づき、2025年12月3日に東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)にて1,199,700株の買付けを行いました。この結果、単元未満株式の買取りによる増加等も含めて、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,431百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,839百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

(その他の事項)

(生産、受注及び販売の実績)

当社グループの事業は、バリュー・ソリューションサービス事業単一であります。サービス分野別の生産、受注及び販売の実績を示すと、次のとおりであります。

①生産実績

(単位：百万円)

サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	対前年同四半期増減率 (%)
システム・ソリューションサービス	4,952	△1.3
システム・メンテナンスサービス	8,586	1.9
合計	13,537	0.7

②受注実績

(単位：百万円)

サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)			
	受注高	対前年同四半期 増減率 (%)	受注残高	対前年同四半期 増減率 (%)
システム・ソリューションサービス	4,864	△4.3	1,178	△11.5
システム・メンテナンスサービス	8,355	2.8	2,063	16.1
合計	13,219	0.1	3,241	4.3

(注) 受注高は「顧客契約管理規則」に基づき個別契約の締結時に計上しております。

③販売実績

(単位：百万円)

サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	対前年同四半期増減率 (%)
システム・ソリューションサービス	4,934	△0.2
システム・メンテナンスサービス	8,536	1.9
合計	13,471	1.1

(注) 前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
株式会社野村総合研究所	4,986	37.4	4,848	36.0

また、業種別販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	対前年同四半期増減率 (%)
金融	銀行	2,035	4.6
	証券	681	△0.0
	保険	4,100	△4.5
	クレジット	1,996	△0.9
金融小計		8,813	△1.4
非金融	公共	943	△14.3
	流通	746	△6.7
	その他	2,969	19.2
非金融小計		4,658	6.1
合計		13,471	1.1